

東北森林管理局

山形森林管理署 もがみ支署通信

地域の春のイベントに参加しました！

5月3日、真室川町において開催された「真室川梅まつり」に参加しました。同まつりは、今年で45回を数え、真室川町に春を告げる恒例イベントとなっています。当日は梅、桃、八重桜の花が一斉に会場を彩り、花多きまつりとなりました。

最上支署は、昨年に引き続き、会場の一角に「巣箱づくり体験コーナー」を設け、子どもから大人まで多くの方々の巣箱づくりのお手伝いをしました。

このように、最上支署では地域が取り組むイベントに出向き、地域の方々が木材利用の重要性や森林の機能を学ぶ森林環境教育の支援に取り組んでいきます。



巣箱づくり、上手に釘打ちできるかな？



巣箱づくり体験コーナー



梅の花も満開です



カタクリの花



看板・木道も設置されています



セレモニー挨拶（鈴木町長）



大清水国有林を望む

麓から新緑に変わっていきます

「かたくりまつり」が開催されました

5月3日、抜けるような青空のもと、金山町有屋において「むらさきの里かたくりまつり」が開催されました。

カタクリは、国有林と隣接する民有林にまたがって群生しており、遊学の森案内人会や金山町により、保全活動が行われています。また、最近では、地域の観光スポットとしても注目されています。

平成26年12月には、「むらさきの里」を対象に、同会と同町、最上支署の3者において、森林の保全活動などに対して国有林をフィールドとして提供する「多様な活動の森」の協定を締結しています。

最上支署では、引き続き、この協定に基づいて、カタクリの保全活動や森林環境教育を支援していきます。

空蔵山登山道の環境整備を実施しました

5月24日、新緑深まる空蔵山（もくそうさん）において、新庄自然に親しむ会などと合同で登山道の環境整備を実施しました。空蔵山は、新庄市の東側、神室連峰の南端に位置し、市街地にも比較的近いことから、最上地域の方々をはじめ、多くの登山者に親しまれています。

空蔵山登山道の環境整備は、本格的な登山シーズンが訪れる前に、登山者の安全確保等の観点から行っています。当日は、参加者が一致協力しながら、登山道をふさいでいた倒木（枯損木）や落枝などの除去・整理を行いました。



作業前の打合せ 安全第一で！



このような倒木を除去しました



協力しながらの作業です



山頂付近からの眺め（H27年）



山形森林管理署 最上支署

TEL:0233-62-2122/FAX:0233-62-2706

〒999-5312 山形県最上郡真室川町大字新町字下荒川200-11

